

伊賀ノ里



対話を通じ 発展する伊賀市へ

はぎもり正治



はじめまして、はぎもり正治です。今の伊賀市は結論ありきで物事を進めている状態であり、その結果多くの歪が生まれています。この状態を打開するために、対話重視の行政実現を掲げて活動しています。

現在、伊賀市は様々な問題を抱えています。その中でもまず一番に対策すべきことは、人口減少問題(2060年には人口半減)です。この問題は様々な要因が重なり合っているために、複数の対策を並行して進める必要があります。

この問題の解決には3つの課題を達成する必要があり、早急に対策していかななくてはなりません。これらの課題の達成が1つでも欠けると、人口減少のペースを改善することは非常に困難になってしまいます。そして、その対策には行政の積極的な取り組みと共に、市民の皆様の協力が必要不可欠になります。これらの課題を達成するため、次の5つの基本政策を掲げています。

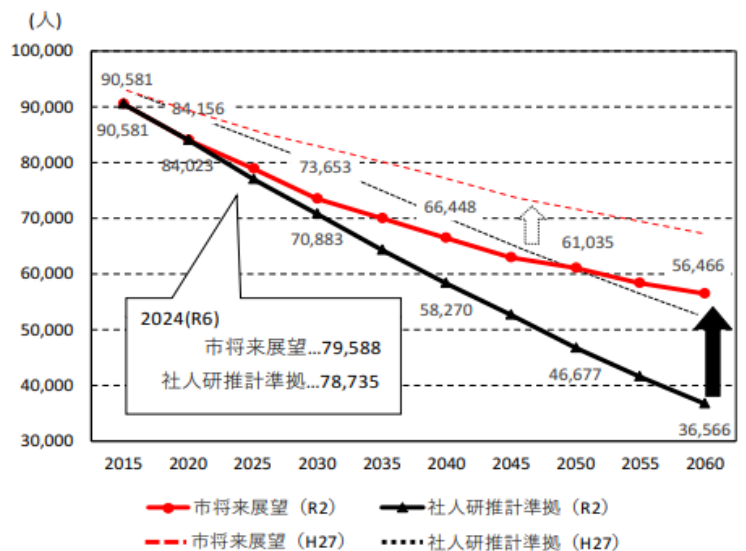


図2-9 伊賀市の人口の将来推計と将来展望

1. 全ての世代の生活環境の改善及び維持
2. 経済の継続的な発展と自然との調和
3. 安心・安全な生活環境の整備

1.人口減少問題に向かい合い、全ての世代に選ばれる伊賀市へ

伊賀市の人口減少を抑えるためには、こども達への支援、子育て世代への支援、高齢者への健康寿命延伸サポート等、各世代ごとの支援が必要です。ケアラー問題への支援、第2子以降の保育料無償化、予防医療への支援などを積極的に行い、全ての世の方々に住んで良かったと思える伊賀市を実現します。

2.安心して住み続けられる、誰もが暮らしやすい伊賀市へ

暮らしやすい環境を維持するために、必ず移動手段の確保が急務になります。伊賀市の公共交通機関及びコミュニティバスを最大限に活かし市民の生活基盤を守っていきます。また、時代の変化とともに変わる犯罪への啓発活動及び、あらゆる自然災害に備えた対策を積極的に行っていきます。

3.経済と自然の調和を大切にし、さらに発展する伊賀市へ

伊賀市の地理的な位置は、関西圏と中京圏の中間に位置しています。この地理的な優位を最大限に活かした企業誘致を積極的に行い、農業・工業製品の製造・物流拠点として発展させていきます。またこの際、乱開発を行うのではなく、伊賀市の魅力の1つである自然との調和を常に考えた都市環境を構築していきます。

4.歴史と文化を尊重し、未来へ繋げていく伊賀市へ

伊賀市には、世界に誇れる多くの歴史文化があります。これらを次世代に繋いでいくために大切に守りつつ、世界に対して幅広く広報活動も行っていきます。今後、伊賀市は世界の伊賀市になっていきます。その際に起こる問題を事前に対策したうえで、観光開発を順次進めていきます。

5.市民参加で、日本一風通しのよい行政を担う伊賀市へ

伊賀市の発展は、何より市民の方々の信頼が無ければ実現できません。信頼を得るためには、行政の無駄使いを無くし、市民の方々への積極的な情報発信が必要になります。行政の透明性の向上及びタウンミーティングの定期的な開催を通じて、市民の方々に信頼して頂ける伊賀市を実現していきます。



連絡先 **はぎもり 正治後援会**
〒518-0226 伊賀市阿保931-4
hagimori.shoji.iga1113@gmail.com

**7月中旬以降、各地で対話集会を
開催していきます。**

萩森正治のプロフィール
1980年11月13日生まれ
伊賀市出身
愛媛大学理学部卒業
大阪大学大学院理学研究科
物理学専攻修了
富士通関西システムズ
萩森建築

